Eコース(貸切バス10時間)

縄文遺跡とニセコ・小樽の街並見学

函館市縄文文化交流センター

北海道唯一の国宝「中空土偶」を常設展示する博 物館。函館市内(南茅部地区)の遺跡から発掘された、 縄文時代の石器や土器、装飾品などの遺物約1,200 点も展示。

ニセコ酒造

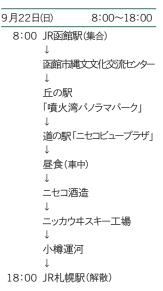
1916(大正5)年創業。「加水調整をしない原酒」「水」 「空気」「環境」にこだわる酒蔵で、水はニセコワイス 山系の雪清水と、羊蹄山からの「噴出し湧水」を使用。 蔵は、低温発酵に適している豪雪のかまくら状態の 地区にあり。

ニッカウヰスキー工場

石造りの美しい正門を入ると1936(昭和11)年にウイ スキーづくりが始まった15万㎡にわたる余市蒸溜所 が広がり、一号貯蔵庫は、床は土のままで適度な湿 度が保ち、外壁は石づくりで夏でも冷気が保てるよう 設計されている。

小樽運河

小樽運河は1923(大正12)年完成、内陸を掘り込ん だ運河ではなく、海岸の沖合いを埋立てて造られ、 直線ではなく緩やかに湾曲しているのが特徴。運河 の全長は1,140mで、幅は道道臨港線に沿った部分 が20m、北部は40mとなっている。





旅行条件…バス、 昼食・施設入場料込み



函館市縄文文化交流センター



小樽運河



昼食(かなやのかにめし) ※なお、他に「幕の内弁当」も ご用意しますので、事前に日本 旅行北海道よりご確認します。

